

鋁工業指数 参考図表集

(平成27年3月速報)

平成27年4月30日
経済解析室

URL : <http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html>

平成27年3月(速報)各指数の状況

生産・出荷・在庫・在庫率指数

月次 (H27年3月)	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	98.6	97.6	113.3	113.9
前月比	▲ 0.3%	▲ 0.3%	0.3%	0.4%
指数水準	H26.12 98.1以来 ①H21.2 76.6 ②H21.3 77.6 ③H21.4 81.0	H26.12 97.1以来 ①H21.2 79.2 ②H21.3 79.7 ③H21.4 80.7	H21.2 114.8以来 I H20.12 119.8 II H21.1 119.5 III H20.11 119.1	H26.11 116.1以来 I H21.2 155.6 II H21.1 150.2 III H21.3 146.3
前月比の動き	2か月連続▲ (H27.2～当月)	2か月連続▲ (H27.2～当月)	2か月連続＋ (H27.2～当月)	2か月連続＋ (H27.2～当月)
前月比幅	H27.2 ▲3.1%以来 ①H23.3 ▲16.5% ②H21.1 ▲8.8% ③H21.2 ▲8.6%	H27.2 ▲4.4%以来 ①H23.3 ▲15.7% ②H21.1 ▲9.5% ③H20.12 ▲7.1%	H27.2 1.1%以来 I H23.5 4.7% II H24.3 2.5% III H22.12,H23.4 2.3%	H27.2 4.0%以来 I H20.11 13.2% II H20.12 9.9% III H21.1 9.8%
原指数 前年同月比	▲ 1.2%	▲ 1.9%	6.1%	8.1%
前年同月比の動き	6か月連続▲ (H26.10～当月) ・直近で6ヶ月連続▲以上 11か月連続＋ (H24.8～H25.6)	6か月連続▲ (H26.10～当月) ・直近で6ヶ月連続▲以上 11か月連続＋ (H24.8～H25.6)	11か月連続＋ (H26.5～当月) ・直近で11ヶ月連続＋以上 22か月連続＋ (H23.5～H25.2)	11か月連続＋ (H26.5～当月) ・直近で11ヶ月連続＋以上 13か月連続＋ (H23.3～H24.3)
前年同月比幅	H27.2 ▲2.0%以来 ①H21.2 ▲37.2% ②H21.3 ▲32.7% ③H21.4 ▲30.0%	H27.2 ▲2.9%以来 ①H21.2 ▲36.1% ②H21.3 ▲32.1% ③H21.1 ▲30.9%	H27.2 7.0%以来 I H24.3, 4 12.1% II H23.8 9.0% III H23.9 8.1%	H27.2 8.8%以来 I H21.2 64.6% II H21.1 54.8% III H21.3 47.9%

1) ▲はマイナス

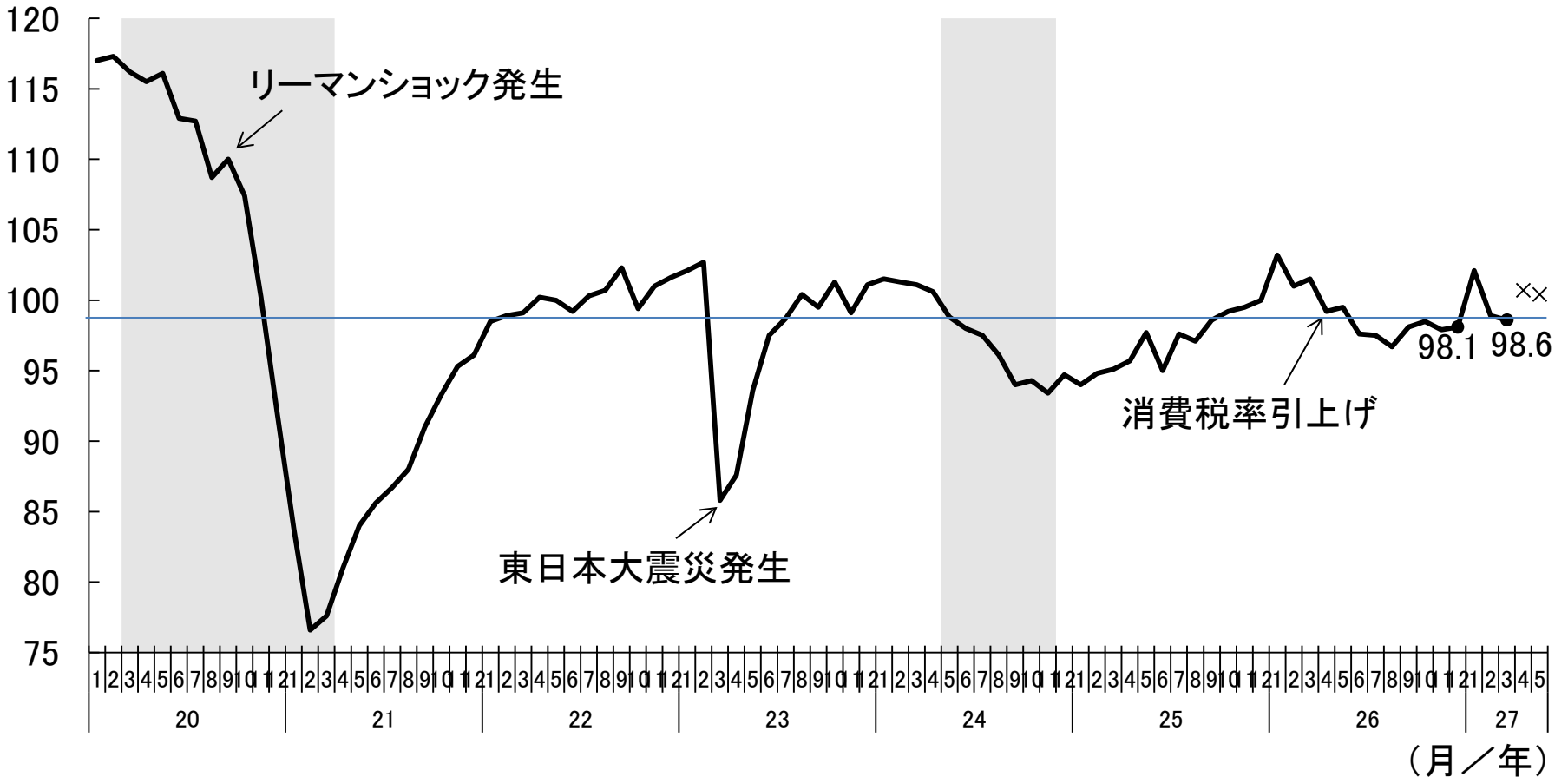
2) ローマ数字のデータは22年基準における最大値からのもの、○数字は最小値からのもの

3) 【 】内は平成22年基準以外

○ 鉱工業生産 (IIP) 鉱工業生産指数の動向

- 平成27年3月の生産指数は98.6 (前月比▲0.3%) と2か月連続の低下。
- 平成26年12月の98.1 以来の指数水準。

(22年=100、季節調整済)



(注) 1. 鉱工業指数 (IIP) とは、月々の鉱工業の生産、出荷、在庫等を基準年 (現在は平成22年) の12か月平均=100として指数化したもので、事業所の生産活動、製品の需給動向など鉱工業全体の動きを示す代表的な指標。
 2. ×は「製造工業生産予測調査」における2か月の前月比の値を鉱工業生産指数にあてはめて計算した予測値。
 3. シャド一部分は景気後退局面。24年5月～11月は暫定。

鋳工業生産を大きく動かした個別品目

全体

		品目名	前月比	寄与率
○ 鋳工業生産を大きく低下させた3品目	1位	モス型半導体集積回路(メモリ)	▲13.0%	▲62.1%
	2位	プレス用金型	▲34.7%	▲41.8%
	3位	数値制御ロボット	▲26.0%	▲41.0%
○ 鋳工業生産を上昇方向へ引っ張った3品目	1位	普通乗用車	5.5%	100.1%
	2位	反応用機器	226.4%	57.7%
	3位	水管ボイラ	73.5%	51.9%

寄与率: 生産全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い
全487品目の寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら▲100%になる

業種別

		業種・品目名	前月比	寄与率
○ 鋳工業生産の低下に寄与した2業種中の寄与率の高い2品目	1位の業種	電気機械工業	▲3.7%	▲84.6%
	品目	電力変換装置	▲23.1%	▲28.1%
		セパレート形エアコン	▲8.9%	▲20.1%
	2位の業種	石油・石炭製品工業	▲7.7%	▲42.8%
	品目	B・C重油	▲16.0%	▲7.5%
		ジェット燃料油	▲16.9%	▲6.8%
○ 鋳工業生産の低下に逆に寄与した2業種の寄与率の高い2品目	1位の業種	輸送機械工業	1.2%	76.5%
	品目	普通乗用車	5.5%	100.1%
		普通トラック	3.6%	13.7%
	2位の業種	情報通信機械工業	5.4%	46.9%
	品目	デジタル伝送装置	115.2%	51.0%
		固定通信装置	30.6%	11.6%

鉱工業生産を大きく動かした個別品目

財別(=用途別)

	解説	品目名	前月比	寄与率
資本財	クレーンや金属工作機械など 設備投資に向けられる製品	資本財(除. 輸送機械)	▲0.9%	▲46.4%
		プレス用金型	▲34.7%	▲41.8%
		数値制御ロボット	▲26.0%	▲41.0%
建設財	鉄骨やセメントなど 建設投資に向けられる製品	建設財	▲1.7%	▲31.9%
		橋りょう	▲18.6%	▲27.9%
		鉄骨	▲5.0%	▲5.3%
耐久消費財	テレビや電気冷蔵庫など 家計で購入される製品	耐久消費財	0.2%	8.0%
		普通乗用車	5.5%	85.1%
		太陽電池モジュール	9.8%	11.3%
非耐久消費財	食料品や衣料品など 家計で購入される製品	非耐久消費財	▲3.2%	▲142.9%
		合成洗剤	▲15.3%	▲31.7%
		美容液	▲13.7%	▲20.4%
生産財	原材料として投入される製品	生産財	0.5%	84.2%
		スチレンモノマー	33.5%	22.2%
		コネクタ	13.9%	17.1%

平成27年3月 「生産は緩やかな持ち直しの動き」

基調判断の推移

- ・平成25年9月～26年3月
「生産は持ち直しの動き」
- ・平成26年4月～5月
「生産は横ばい傾向」
- ・平成26年6月～8月
「生産は弱含み」
- ・平成26年9月～11月
「生産は一進一退」
- ・平成26年12月～
「生産は緩やかな持ち直しの動き」

※基調判断は維持

鉱工業生産指数

四半期ベース

(平成22年=100、季節調整済)

	指数	前期比 (%)
平成26年 I 期	101.9	2.3
II 期	98.8	▲ 3.0
III 期	97.4	▲ 1.4
IV 期	98.2	0.8
平成27年 I 期	99.9	1.7
II 期	(100.6)	(0.7)

月次(3か月移動平均値)ベース

(平成22年=100、季節調整済)

	指数	前月比 (%)
平成25年 4月	96.2	1.1
5月	96.1	▲ 0.1
6月	96.8	0.7
7月	96.6	▲ 0.2
8月	97.8	1.2
9月	98.3	0.5
10月	99.1	0.8
11月	99.6	0.5
12月	100.9	1.3
平成26年 1月	101.4	0.5
2月	101.9	0.5
3月	100.6	▲ 1.3
4月	100.1	▲ 0.5
5月	98.8	▲ 1.3
6月	98.2	▲ 0.6
7月	97.3	▲ 0.9
8月	97.4	0.1
9月	97.8	0.4
10月	98.2	0.4
11月	98.2	0.0
12月	99.4	1.2
平成27年 1月	99.7	0.3
2月	99.9	0.2
3月	(99.4)	(▲ 0.5)
4月	(99.9)	(0.5)

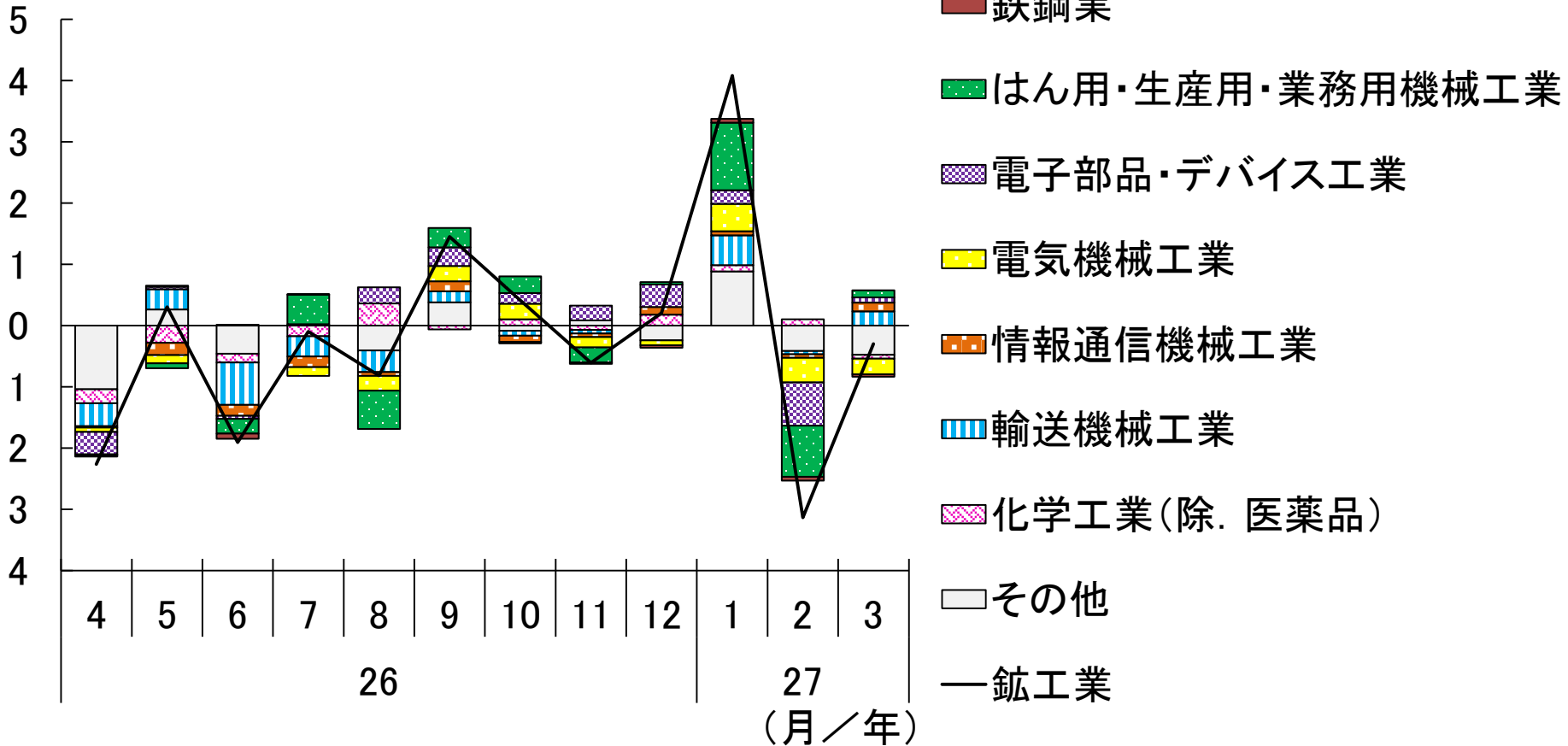
(注)

上記の平成27年II期の()及び右表の平成27年3月、4月の()内の数字は、製造工業生産予測指数の伸び率をそのまま鉱工業生産指数の最新月に適用して、機械的に計算したものである。製造工業生産予測指数は、鉱工業指数の対象のうち一部の企業に対して、今後の生産計画を調査したものの。

鉱工業生産への業種別寄与度分解

- 平成27年3月の生産指数(前月比、季節調整済)は、電気機械工業などが低下したため、前月比▲0.3%の低下。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

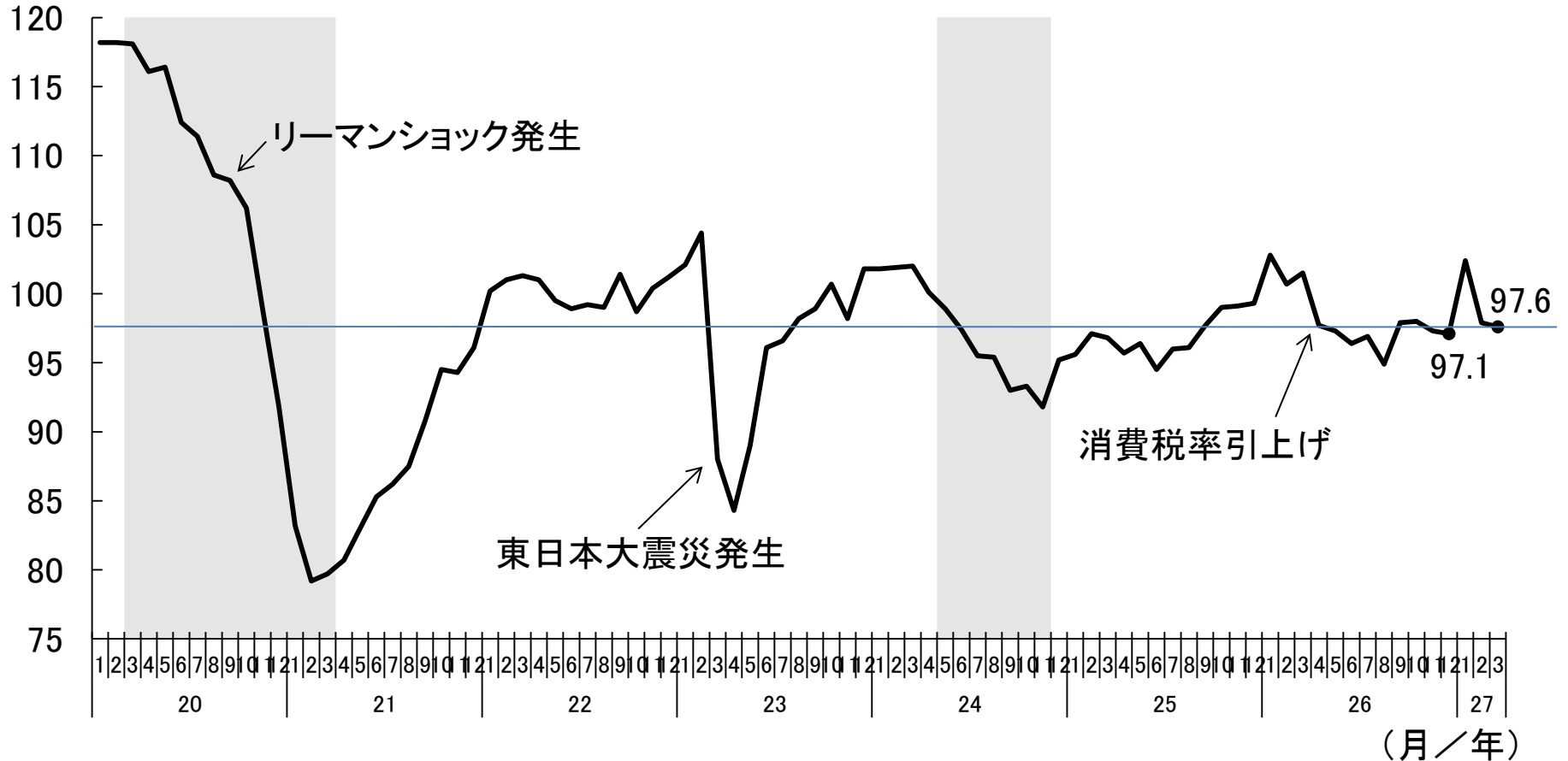


注:その他には、非鉄金属工業、金属製品工業、窯業・土石製品工業、石油・石炭製品工業、プラスチック製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、繊維工業、食料品・たばこ工業、その他工業、鉱業が含まれる。

鉛工業出荷指数の動向

- 平成27年3月の出荷指数は97.6(前月比▲0.3%)と2か月連続の低下。
- 平成26年12月の97.1以来の指数水準。

(22年=100、季節調整済)

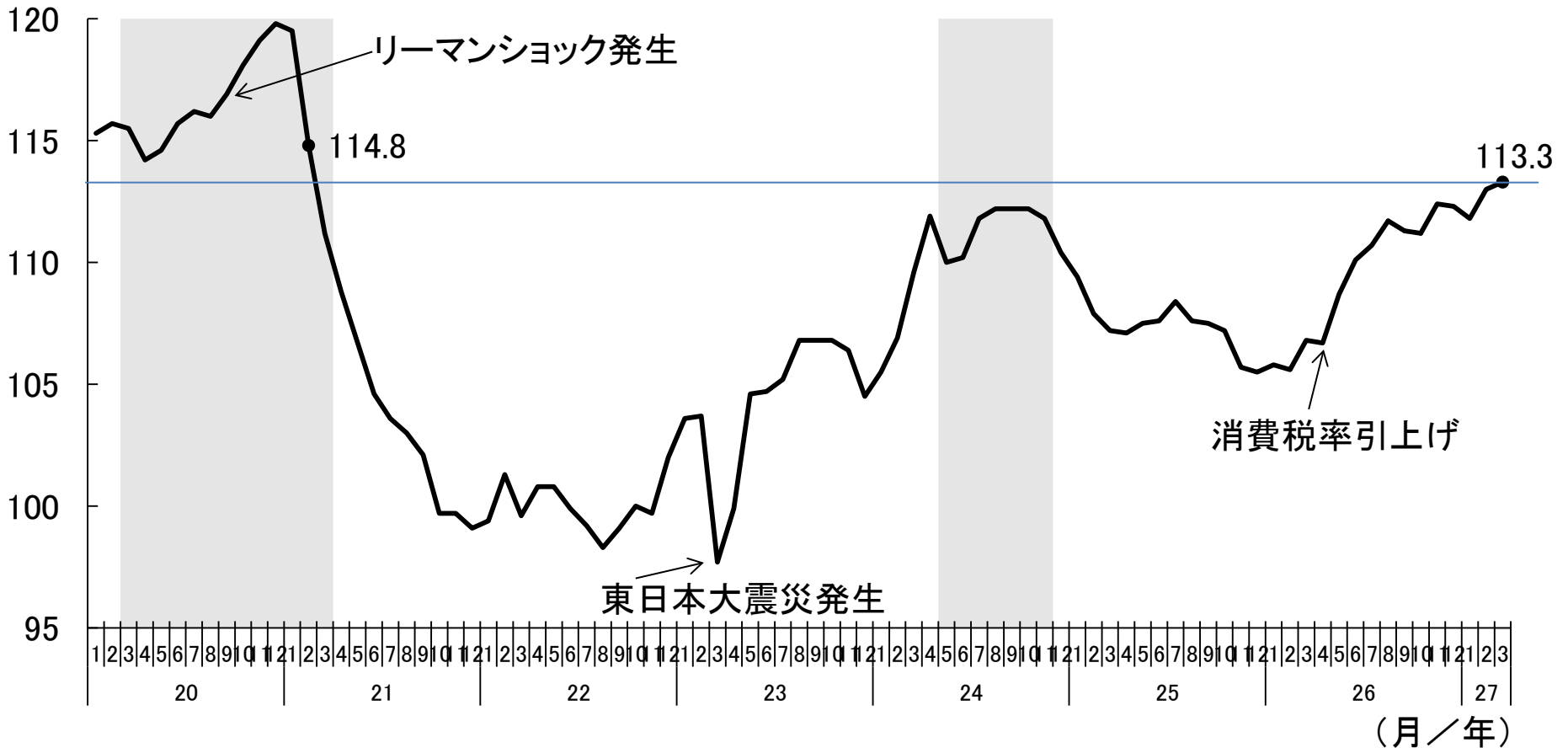


(注)シャドー部分は景気後退局面。24年5月～11月は暫定。

鉛工業在庫指数の動向

- 平成27年3月の在庫指数は113.3(前月比0.3%)と2か月連続の上昇。
- 平成21年2月の114.8以来の指数水準。

(22年=100、季節調整済)

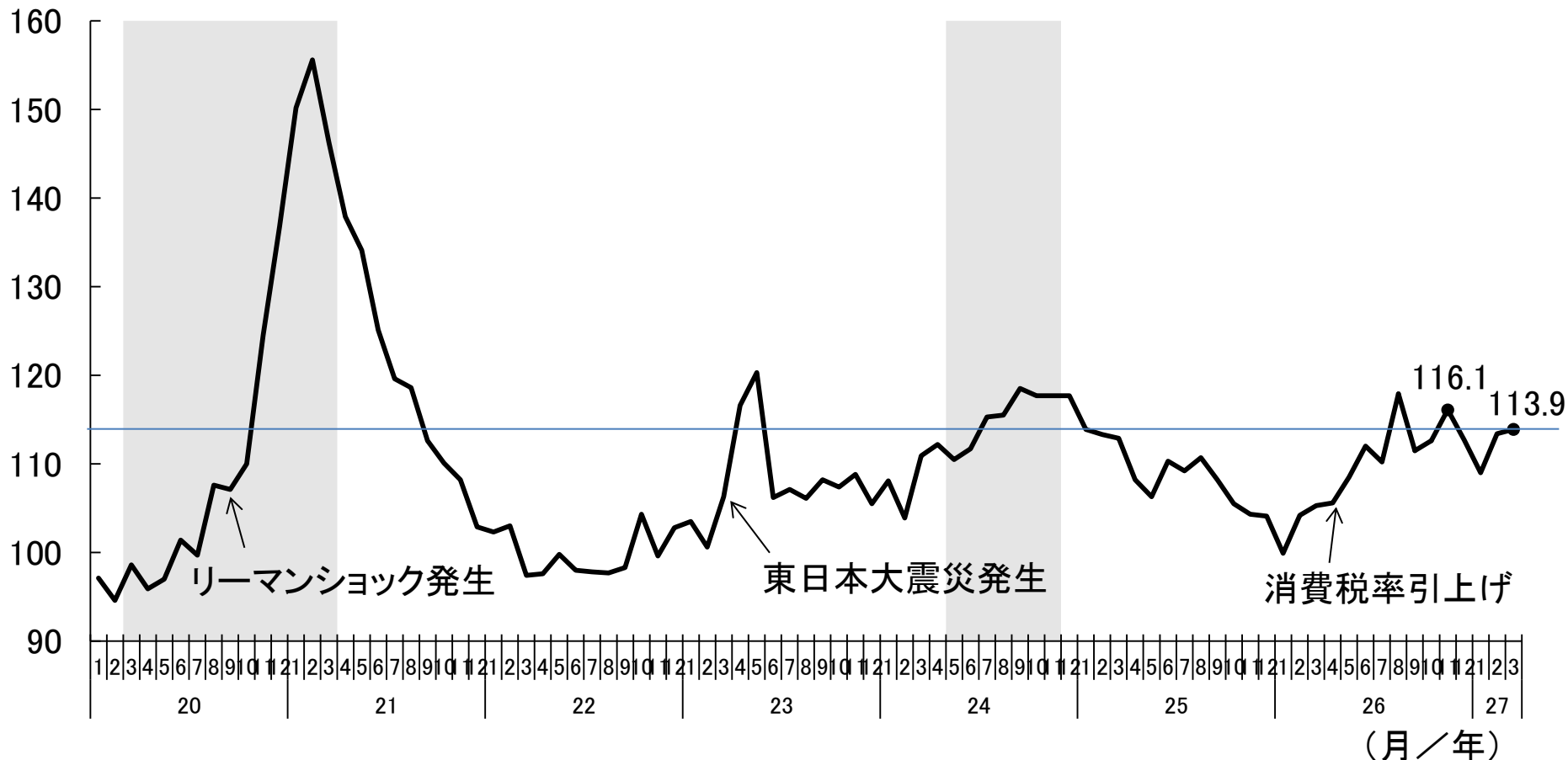


(注)シャド一部分は景気後退局面。24年5月～11月は暫定。

鋳工業在庫率指数の動向

- 平成27年3月の在庫率指数は113.9(前月比0.4%)と2か月連続の上昇。
- 平成26年11月の116.1以来の指数水準。

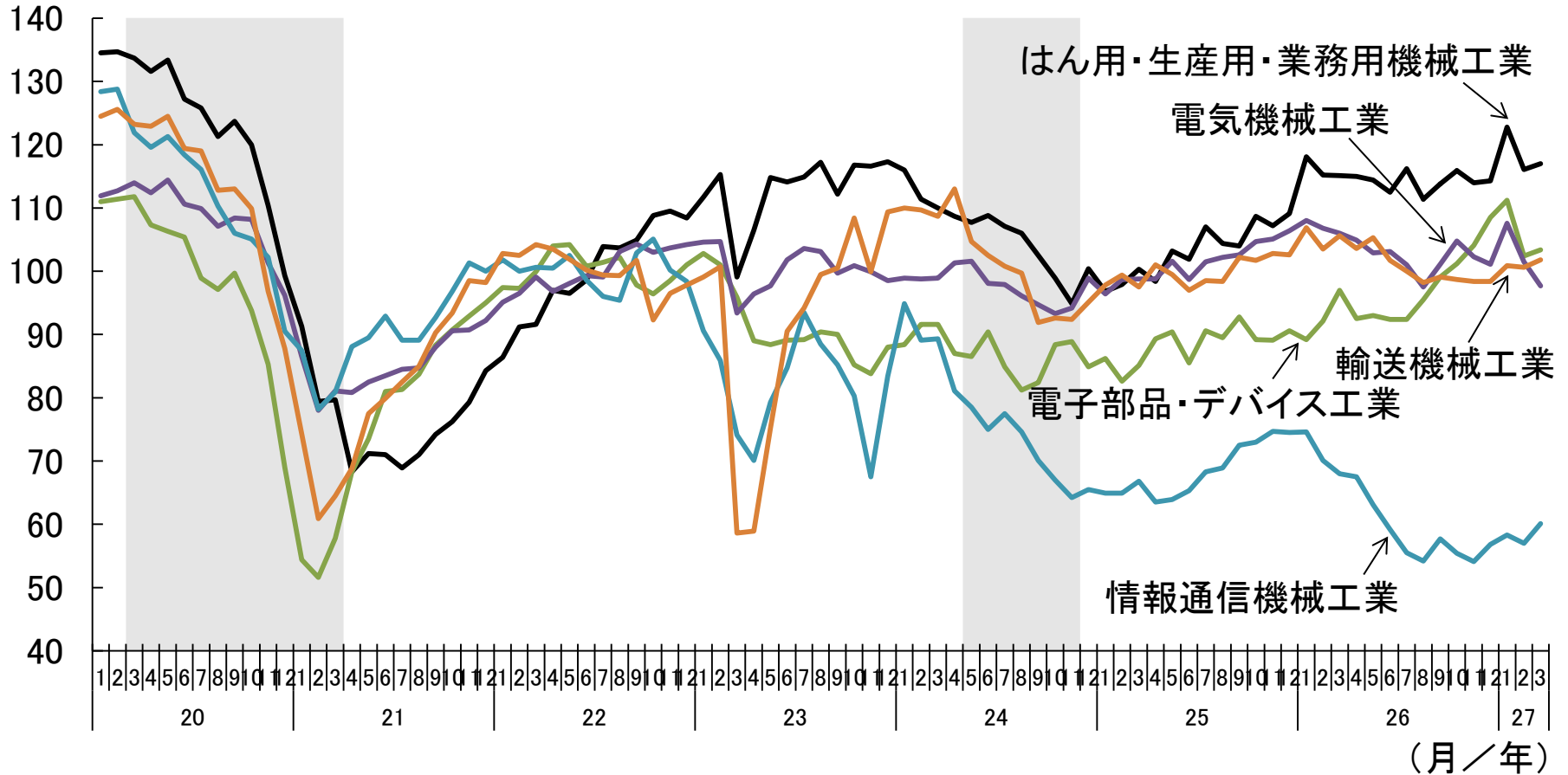
(22年=100、季節調整済)



(注)シャド一部分は景気後退局面。24年5月~11月は暫定。

加工型業種の生産指数動向

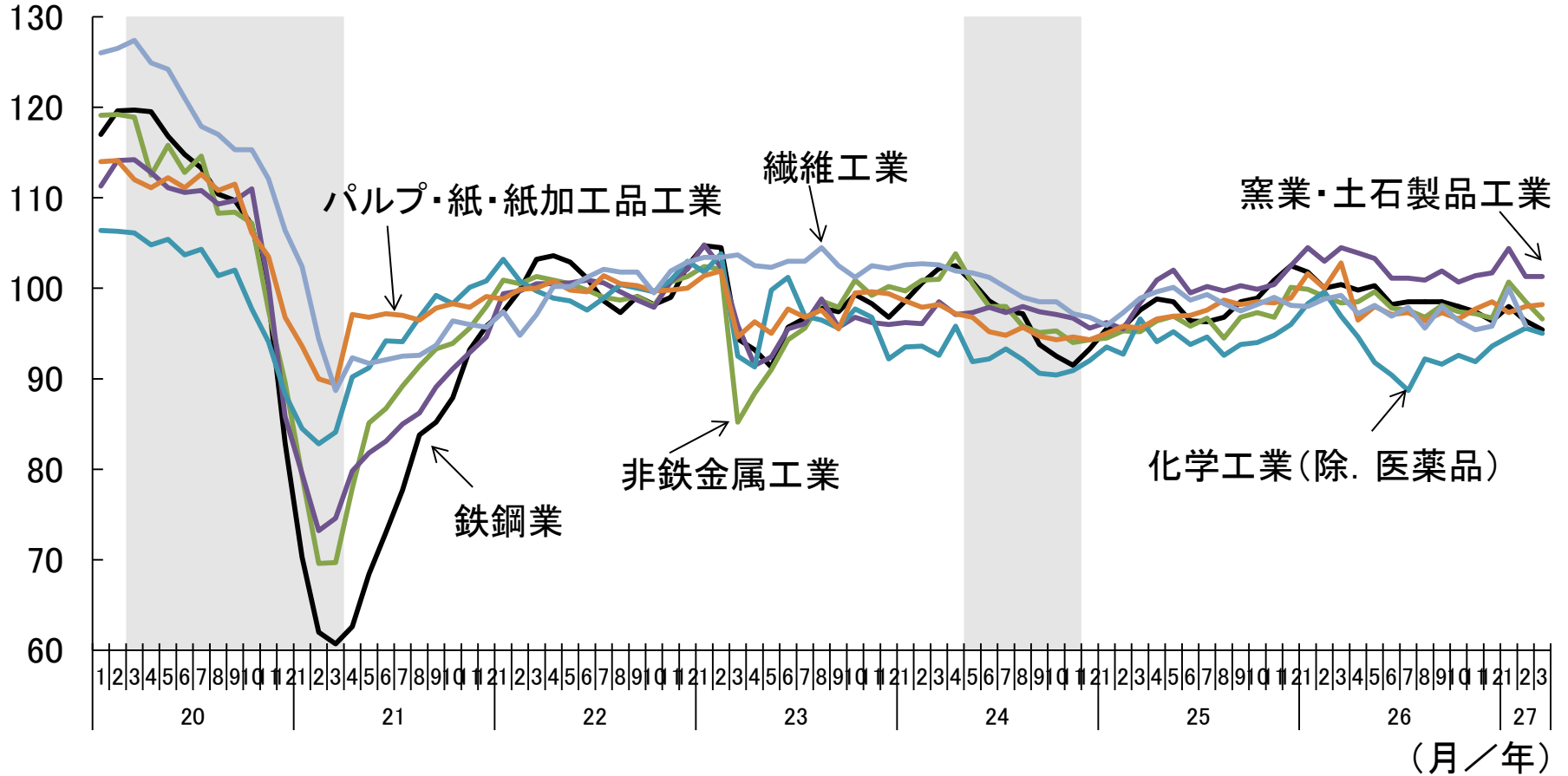
(22年=100、季節調整済)



(注)シャドー部分は景気後退局面。24年5月～11月は暫定。

素材型業種の生産指数動向

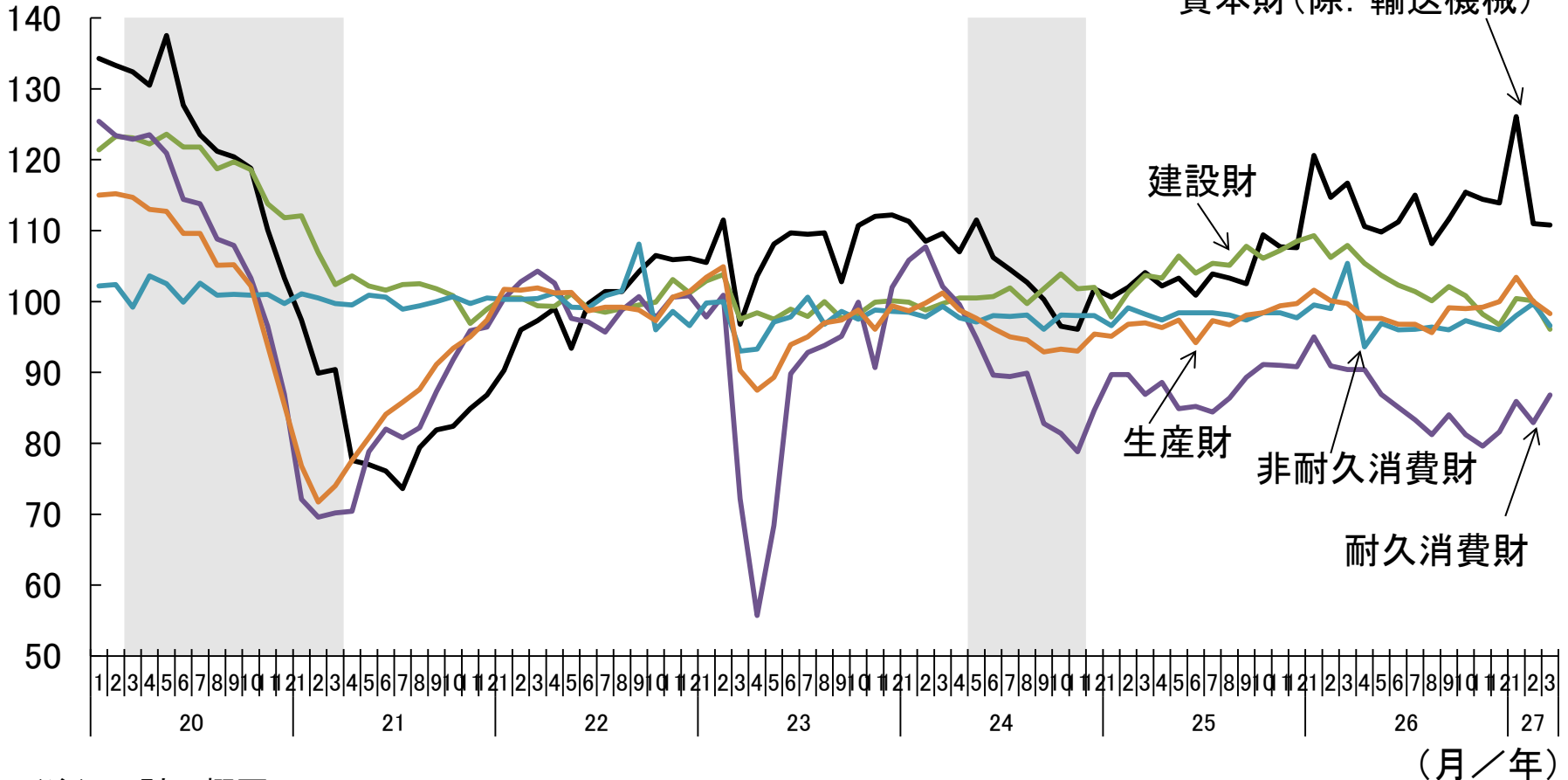
(22年=100、季節調整済)



(注)シャドー部分は景気後退局面。24年5月～11月は暫定。

財別出荷指数の動向

(22年=100、季節調整済)



(注) 1. 財の概要

- ・資本財(除. 輸送機械): クレーンや金属工作機械など設備投資に向けられる製品
- ・建設財: 鉄骨やセメントなど建設投資に向けられる製品
- ・耐久消費財: テレビや電気冷蔵庫など家計で購入される製品
- ・非耐久消費財: 食料品や衣料品など家計で購入される製品
- ・生産財: 原材料として投入される製品

2. シャドー部分は景気後退局面。24年5月～11月は暫定。

平成27年1～3月期(速報)各指数の状況

生産・出荷・在庫・在庫率指数

四半期 (H27年 I 期)	生産	出荷	在庫(期末)	在庫率
季調済指数	99.9	99.3	113.3	112.1
前期比	1.7%	1.8%	0.9%	▲ 1.5%
指数水準	H26. I 101.9以来 I H20. I 116.8 II H20. II 114.8 III H20. III 110.5	H26. I 101.7以来 I H20. I 118.2 II H20. II 115.0 III H20. III 109.4	H20. IV 119.8以来 I H20. IV 119.8 II H20. III 116.9 III H20. II 115.7	H26. II 108.7以来 ①H20. I 96.8 ②H22. III 97.9 ③H20. II 98.1
前期比の動き	2期連続+ (H26. IV ~ 当期)	2期連続+ (H26. IV ~ 当期)	5期連続+ (H26. I ~ 当期) ・直近で5期連続+ 【H7. I ~ 8. I】 ・直近で5期連続+超 6期連続+ 【H2. III ~ 3. IV】	4期ぶり▲ (H26. I 以来)
前期比幅	H26. I 2.3%以来 I H21. IV, 23. III 7.1% II H21. III 6.1% III H21. II 5.3%	H26. I 2.6%以来 I H23. III 9.0% II H21. IV 7.7% III H21. III 6.3%	H26. IV 0.9%以来 (超) H26. III 1.1%以来 I H23. II 7.2% II H24. I 4.9% III H26. II 3.1%	H25. IV ▲4.4%以来 ①H21. II ▲12.1% ②H21. III ▲11.7% ③H21. IV ▲8.4%
原指数 前年同期比	▲ 1.9%	▲ 2.3%	6.1%	8.7%
前年同期比の動き	3期連続▲ (H26. III ~ 当期) ・直近で3期連続+以上 4期連続▲ (H24. III ~ 25. II)	3期連続▲ (H26. III ~ 当期) ・直近で3期連続+以上 4期連続▲ (H24. III ~ 25. II)	4期連続+ (H26. II ~ 当期) ・直近で4期連続+以上 7期連続+ (H23. II ~ 24. IV)	4期連続+ (H26. II ~ 当期) ・直近で4期連続+以上 5期連続+ (H23. I ~ 24. I)
前年同期比幅	H25. II ▲3.0%以来 ①H21. I ▲33.2% ②H21. II ▲27.3% ③H21. III ▲19.7%	H25. II ▲3.5%以来 ①H21. I ▲33.1% ②H21. II ▲27.7% ③H21. III ▲19.2%	H26. IV 6.2%以来 I H24. I 12.1% II H23. III 8.1% III H26. IV 6.2%	H26. IV 9.1%以来 I H21. I 56.2% II H21. II 35.6% III H23. II 16.5%

1) ▲はマイナス

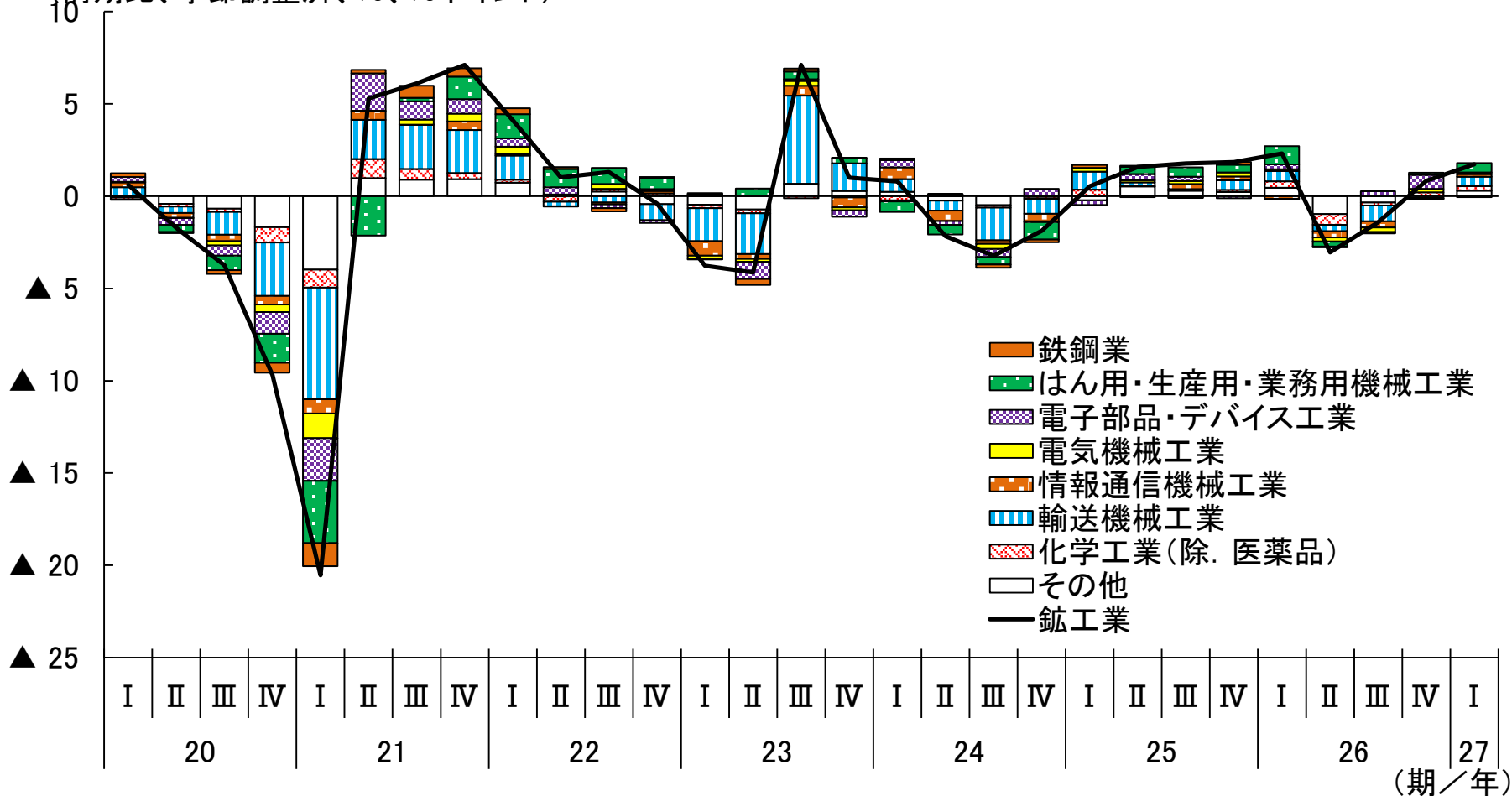
2) ローマ数字のデータは22年基準における最大値からのもの、○数字は最小値からのもの

3) 【 】内は平成22年基準以外

鋳工業生産への業種別寄与度分解

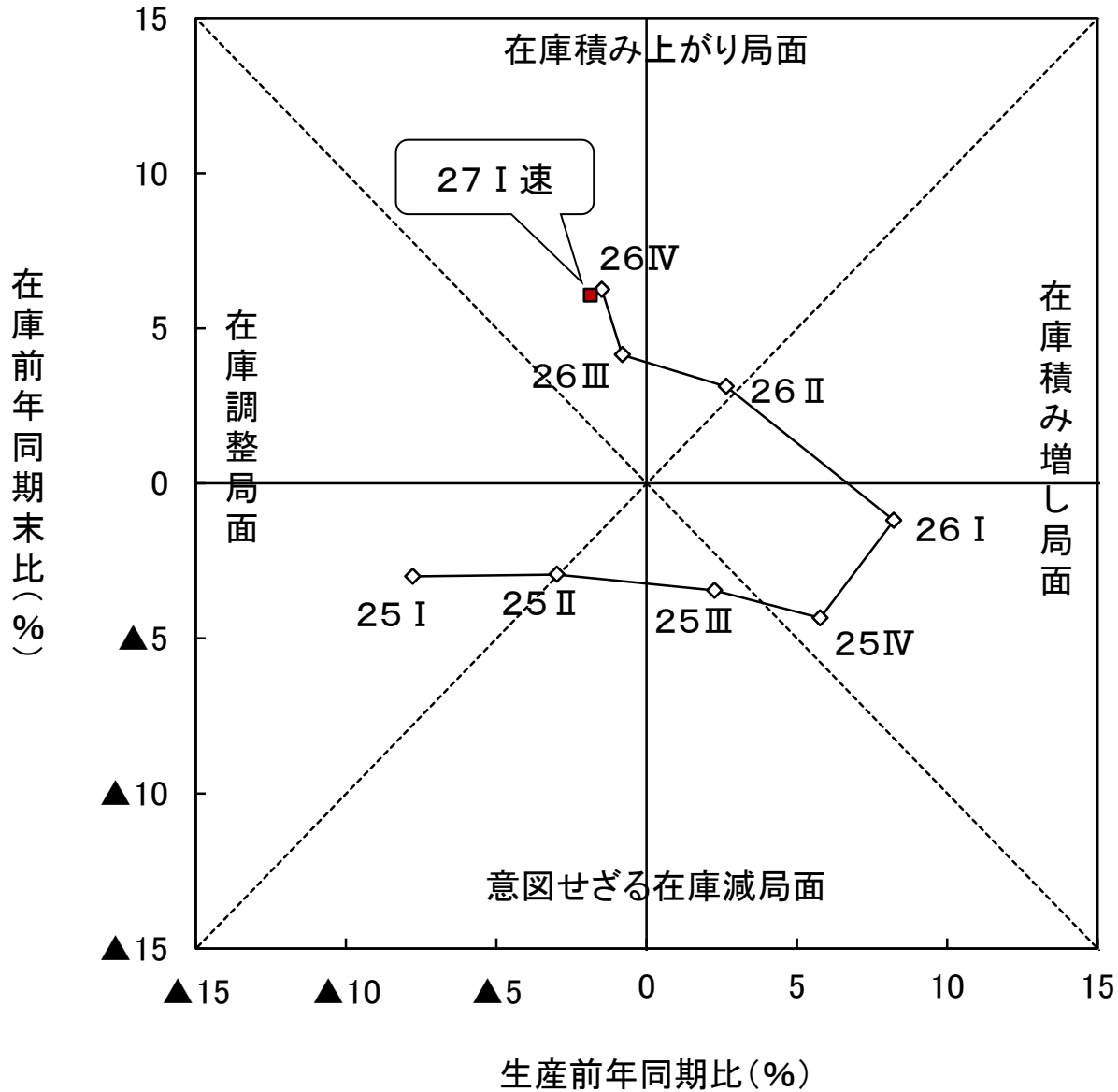
- 平成27年1～3月の生産指数(前期比、季節調整済)は、輸送機械工業などが上昇したため、前期比1.7%の上昇。

(前期比、季節調整済、%、%ポイント)



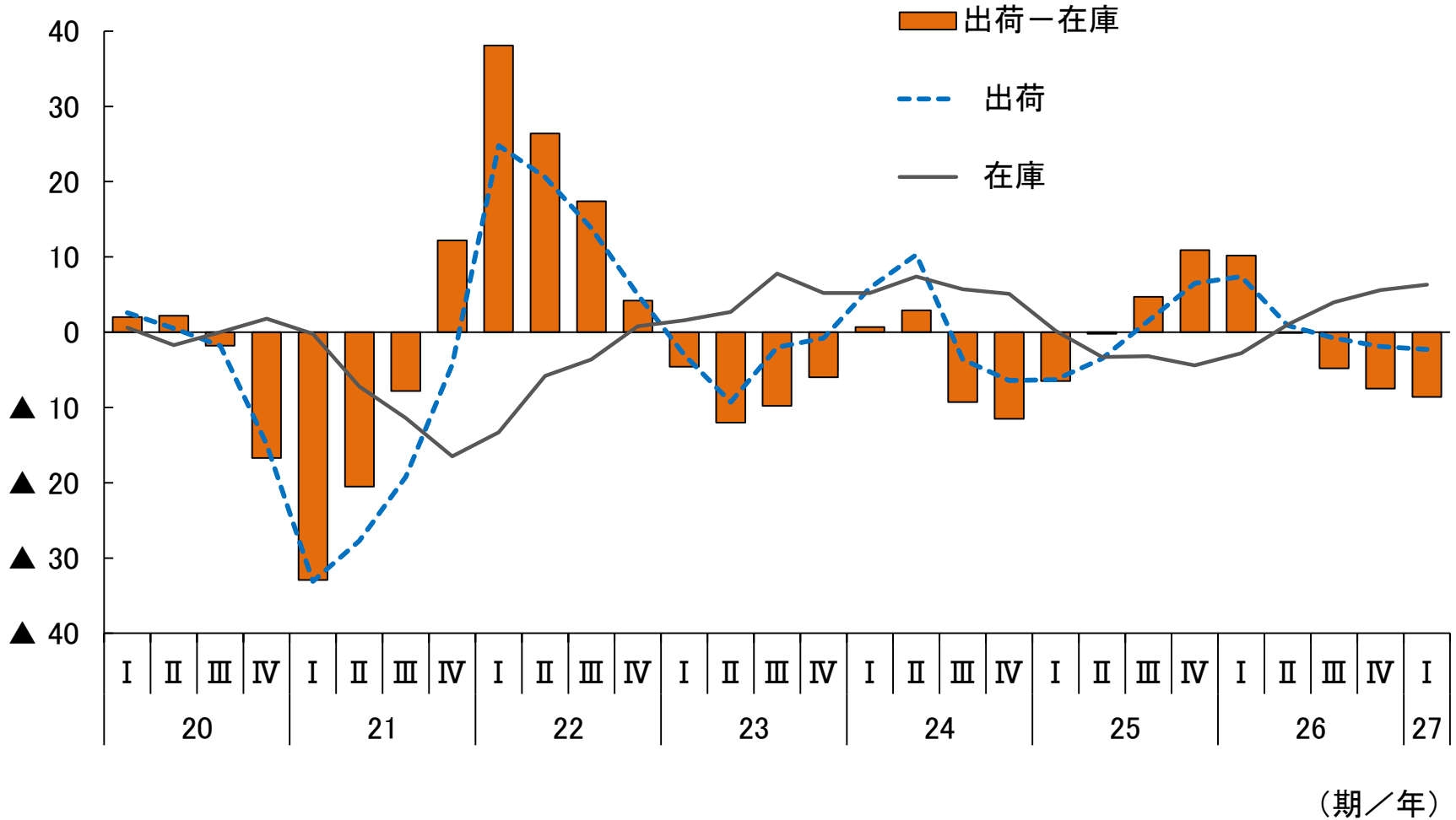
注:その他には、非鉄金属工業、金属製品工業、窯業・土石製品工業、石油・石炭製品工業、プラスチック製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、繊維工業、食料品・たばこ工業、その他工業、鋳工業が含まれる。

鋳工業の在庫循環図



出荷－在庫バランス

(前年同期比、%、%ポイント)



(注) 出荷－在庫バランス＝出荷前年同期比－在庫前年同期比

平成26年度(速報)各指数の状況

生産・出荷・在庫・在庫率指数

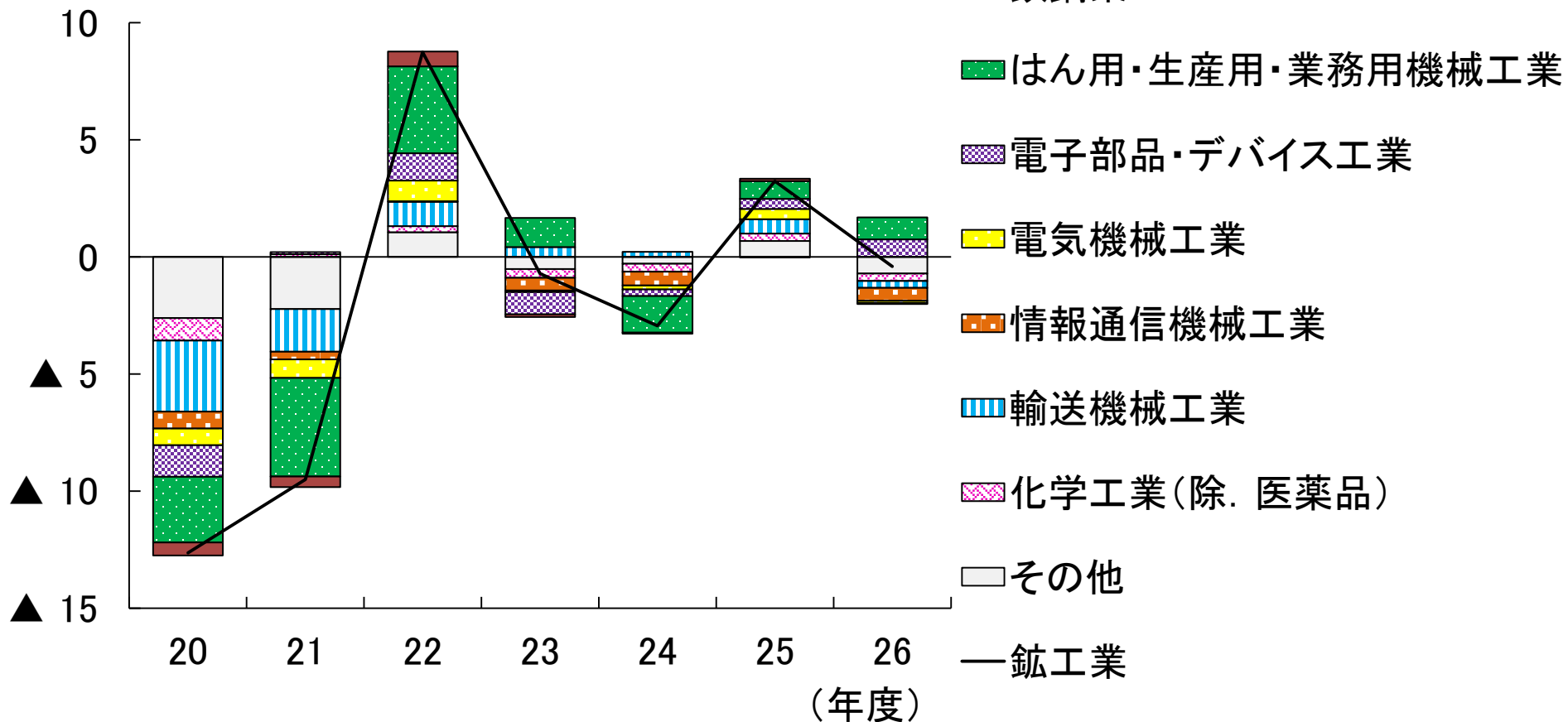
年度 (H26年度)	生産	出荷	在庫(末)	在庫率
原指数	98.5	97.6	104.9	112.0
前年比	▲ 0.4%	▲ 1.1%	6.1%	5.4%
指数水準	H24FY 95.8以来 ①H21FY 91.4 ②H24FY 95.8 ③H26FY 98.5	H24FY 95.9以来 ①H21FY 91.5 ②H24FY 95.9 ③H26FY 97.6	H20FY 104.9以来 (超)【H19FY 109.1以来】 I H20, 26FY 104.9 II H23FY 103.2 III H24FY 100.1	H24FY 114.4以来 I H20FY 119.6 II H24FY 114.4 III H21FY 114.3
前年比の動き	2年ぶり▲ (H24FY以来)	2年ぶり▲ (H24FY以来)	3年ぶり+ (H23FY以来)	2年ぶり+ (H24FY以来)
前年比幅	H24FY ▲2.9%以来 ①H21FY ▲9.5% ②H24FY ▲2.9% ③H23FY ▲0.7%	H24FY ▲1.8%以来 ①H21FY ▲9.2% ②H24FY ▲1.8% ③H23FY ▲1.5%	H23FY 12.1%以来 I H23FY 12.1% II H26FY 6.1%	H23FY 8.6%以来 I H23FY 8.6% II H26FY 5.4% III H24FY 5.0%

- ▲はマイナス
- ローマ数字のデータは22年基準における最大値からのもの、○数字は最小値からのもの
- 【 】内は平成22年基準以外(昭和50年基準以降で指数水準はS48年～、前年比はS49年～)

鋳工業生産への業種別寄与度分解

- 平成26年度の生産指数(前年度比、季節調整済)は、情報通信機械工業などが低下したため、前年度比▲0.4%の低下。

(前年度比、%、%ポイント)



注:その他には、非鉄金属工業、金属製品工業、窯業・土石製品工業、石油・石炭製品工業、プラスチック製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、繊維工業、食料品・たばこ工業、その他工業、鋳業が含まれる。